

59 公務員のための契約制度研修（基礎編）

目的	契約の基礎的知識から運用実務まで、適切な契約事務を遂行するために必要な知識を習得する。					
内容	自治体における契約実務の基本について解説					
実施期間	令和7年 6月18日（水）～ 7月18日（金）	定員	100名			
対象者	受講を希望する職員					
推薦期限	令和7年5月9日（金）	《第4回》	推薦書	118P	経費内訳	内訳表1
受講修了条件	動画視聴後、各章のテストに全て回答しセンターのアンケートを提出		その他留意事項	-		
研修講師	【名古屋学院大学法学部教授 松村 享（まつむら すすむ） 氏】					
受講者の声	※新規講座のため昨年度の実績なし					
備考	<ul style="list-style-type: none"> 推薦期限以降の追加推薦はできません 実施日前夕日に(株)ぎょうせいより受講者に受講のためのログイン情報がメールで届きます 実施期間内に受講修了条件を満たさない場合は欠席扱いとなります 					

時間割

<p>1. オリエンテーション 自己紹介/講座の目的/講座の構成</p> <p>2. 契約制度の基本 契約の重要性の高まり/契約の意義/契約に関する一般法と特別法/ 任意規定と強行規定/近代民法の基本原則/契約自由の原則/ 地方公共団体における契約の基本原則/ 信義誠実の原則と権利濫用の禁止/自治体契約の原則</p> <p>3. 契約の成立と効果 契約の成立/申込と申込の誘引/契約成立の効果/契約の有効要件</p> <p>4. 地方公共団体の契約手続 地方公共団体における契約手続/一般競争入札と総合評価一般競争入札/ 手続きのイメージ/指名競争入札/公募型指名競争入札/随意契約/ 随意契約によることのできる場合(1)～(3)/ プロポーザル方式とコンベ方式/せり売り</p> <p>5. 地方公共団体の入札手続 入札参加資格/予定価格/入札公告/入札と開札/落札者の決定/ 入札手続と契約の成立/再度入札</p>	<p>6. 契約締結に関連する手続 予算措置/会計年度と契約/会計年度独立の原則と例外(1)～(4)/ 契約事務締結と議会の議決(1)～(2)/契約書に記載すべき事項</p> <p>7. 契約の典型 典型契約と非典型契約/双務契約と片務契約/要物契約と不要物契約/ 有償契約と無償契約/要式契約と不要式契約/行政契約の分類(1)～(3)</p> <p>8. 重要な契約類型 売買契約(民法555条)/贈与契約(民法549条～554条)/ 請負契約(民法632条～642条)/委任契約(民法643条～656条)/ 請負契約と委任契約/和解契約(民法695条・696条)/ ファイナンスリース契約</p>
--	--

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。